

芸北教育

広島県立加計高等学校
芸北分校

305号

令和2年
～6月



学校再開



給食におけるソーシャルディスタンス!



6月1日(月)から学校再開となり、マスク姿で全員が無事、登校してきました。一年生にとっては入学式後、二週間足らずで臨時休業。期待と不安を胸に決意と覚悟を持って芸北分校に入学したはずなのに・・・この臨時休業の間、きつと不安な気持ちになったことでしょう。約1ヶ月半の臨時休業の期間、本校では全校生徒に対して、2度にわたる課題の郵送、また、スタディサプリによる学習支援や週に一度以上の家庭

て、2度にわたる課題の郵送、また、スタディサプリによる学習支援や週に一度以上の家庭

透明アクリル板!



活のリズムを整える難しさに対して、皆がストレスを感じました。

「天歩艱難」(てんぽかんなん)とは「順風満帆」の対義語であり、意味は天体、国家の運行に支障が生じること。転じて、時運に恵まれない非常に苦労すること。と四字熟語辞典に記載されており、今まさに天歩艱難なときである

全国から入学できます! 女子下宿、男子寮完備。町より月一万円補助制度あり。見学随時可能。(電話)〇八二六・三五・〇七二六

ならば、今何をすべきか？
将来をしつかり見据えて、
与えられた環境のもと、地
道に、焦ることなく、芸北
教育を進めてまいります。

井上教諭「しじり先生」
による自己紹介



6月9日（火）全校朝礼
において、今年度、芸北分
校に赴任してこられた井
上教諭が、テレビ番組「し
じり先生」を真似て「井
上の蛙、勘違い先生」と
題して、自分自身の高校時
代における受験の失敗談

や大学時
代に自分
の殻を破
っていく
経験談を
語ってく
れました。
芸北分校

におけるポスター標語に
もある「殻 破ってかな
い？」そのものでした。

異年齢教育（中高合同）

PART 1



6月9日（火）放課後、
中高合同リンゴ摘果作業
体験を行いました。連携型
中高一貫教育を行ってい
る芸北中学校生徒の皆さ
んに対して、芸北分校農業
部員が「なぜ、芸北地域で
リンゴを育てているの
か？」「なぜ、開花後30日
以内に摘果を済ませなけ
ればならな
いのか？」
等、理科の
知識を交え
ながらモノ
づくりの考
え方を学び
ました。

ました。

異年齢教育（1・2・3年）

PART 2



6月10日（水）1・2・3
学年合同授業を行いま
した。

芸北分校
では、保育
園児、小中
学生ととも
に活動する
場面が多く
あります。
高校生が小
学生に対し

て先生役となり授業のサ
ポートを行うことや、中学
生と一緒に becoming 部活動
を行っております。本日は、
1年生が2・3年生から
「先輩の姿を見て学ぶ」
（長幼の序）と称して、リ
ンゴの摘果について学び
ました。

芸北分校卒業生による

学校紹介ビデオ作成

現在、大学3年生の2名が芸北分校学校紹介ビデオ動画を作成してくれました。

国立帯広畜産大学に通う藤本諒平さんは、将来、農業教員になる夢を持ち、北海道で日々様々なことにチャレンジしています。自分自身の当時の芸北分校における学校生活を紹介していただきました。「8020」運動80%は真剣に

20%は遊ぶ心を持って臨むことが今大学の生立役です。活に役立っています。



介してくれました。特別に保護者様もご出演いただきました。感謝。

国立愛媛大学に通う藤本惇平さんは、将来、国語科教員になる夢を持っています。芸北分校の良さは学校行事や部活動において



全力で取り組むところ、個性を認める、お互いを認め合える雰囲気がある。

また、芸北分校には、少人数制の授業、一人ひとりの個性を伸ばす場がある。



あること。また、高校時代に自分の殻を破ることができたことを紹介してくれました。なお、学

校ホームページ、公式ツイッターにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

芸北分校公式ウェブサイト
QRコード



芸北分校公式ツイッター
QRコード



PTA新役員のご紹介

会長	藤井 真吾	地区委員	八幡	柏原 美穂
副会長	杉本麻紀子		雄鹿原	大出 和美
	上田 守		中野	上田 淑美
監査	近藤 正英		美和	岡田 晃子
	井上明日香		上記以外	隅岡 忠司
書記	斉藤 公泰		学年委員	1年
会計	沖川 宏和	2年		水野 雅美
特別顧問	折田 裕之	3年		深井 高子

令和2年度のPTA新役員が決まりました。例年5月上旬に本校においてPTA総会を開催しておりますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、文書決議において上記の方々に決定しました。何卒、よろしくお願いたします。

生徒会役員選挙
立候補者発表



●生徒会選挙の流れ

6月1日(月)～5日(金) 立候補者募集

6月9日(火) 立候補者発表

6月9日(火)～15日(月) 選挙運動期間

6月9日(火)～15日(月) 選挙運動期間

6月16日(火) 6限 選挙

8月7日(金) 終業式
新旧生徒会交代式

★学校再開後、中核となる2年生が、早々に積極的に立候補しました。

「YELLOW」

現在行われている、朝の連続TV小説である。古閑裕而(こせきゆうじ)をモデルにしている。明治、大正、昭和、平成を生き抜いた日本の大作曲家で没後は国民栄誉賞の授与が家族に打診されたが遺族は辞退したそうである。

早稲田大学応援歌「紺碧の空」高校野球「栄冠は君に輝く」東京五輪「オリンピックマーチ」札幌五輪「純白の大地」をはじめ、中学校、高校、大学、企業等、全国的に携わり、広島では呉三津田高校の校歌も手掛けている。

先日、TVの中でこんなフレーズがあった。「一生懸命頑張っている人は必ずどこかで誰かとつながっている。」それが、なぜかしら私の心を揺らし、子供のように録画していたVTRを巻き戻して何度も見た。

今の世の中に訴えているように感じた。

(太公望球児)